

報道発表

令和7年1月24日
名古屋税関
豊橋税関支署



令和6年12月分 三河港 貿易概況（速報）の要旨

輸出総額は3,594億円（対前年同月比5.5%の減少、比率ベース：5カ月連続の減少）、輸入総額は838億円（同17.1%の減少、同3カ月連続の減少）であった。差引額は2,756億円（同1.2%の減少）の輸出超過となった。

品目別では、輸出は「プラスチック」などが増加したものの、「船舶類」、「自動車」などが減少した。輸入は「鉄鋼」などが増加したものの、「自動車」、「重電機器」などが減少した。

地域別では、輸出は「西欧」、「中南米」が減少、「北米」は増加した。輸入は「西欧」、「中南米」が減少、「アフリカ」は増加した。

区分	輸出額	伸率	輸入額	伸率	差引額（▲は輸入超過）	伸率		
三河港	3,594億円	▲5.5%	838億円	▲17.1%	2,756億円	▲1.2%		
	5カ月連続の減少		3カ月連続の減少					

概況品名			金額	伸率	概況品名			金額	伸率
輸出	増加品目	(1) プラスチック	6億円	+92.3%	輸入	増加品目	(1) 鉄鋼	45億円	+24.2%
		(2) その他の化学製品	32億円	+6.6%			(2) 植物性原材料	5億円	+125.8%
		(3) 金属鉱及びくず	12億円	+19.8%			(3) 果実	2億円	+807.2%
	減少品目	(1) 船舶類	—	全減		減少品目	(1) 自動車	729億円	▲19.0%
		(2) 自動車	3,494億円	▲1.7%			(2) 重電機器	30百万円	▲98.1%
		(3) 鉄鋼	22億円	▲60.0%			(3) 農業用機械	19百万円	▲96.0%
地域別動向		西欧、中南米が減少、北米は増加				地域別動向	西欧、中南米が減少、アフリカは増加		

（参考）ドルレートは、152.48円（前年同月比3.8%、5.56円の円安）であった。

（注）月間ドルレートは、税関長が公示する相場を当該相場が適用された日数で加重平均したもの。

注）本資料中の「伸率」及び「増減表記」は、前年同期との比較による。